



鮮やかなピンク色
「オオサクラソウ」



黄色が映える
「エゾキケマン」



上品な淡い紫色
「ヒトリシズカ」

5月12日(土)、新緑の貝取潤溪谷で春の自然観察会が行われました。

当日は、薄雲りの天気でしたが、さわやかな風を受け、講師の北海道自然観察指導員、荒谷瑠美子さんの説明を聞き、約3kmの遊歩道を1時間半かけてゆっくりと観察しました。

沿道は、鮮やかなピンク色のオオサクラソウが花盛りで、参加者の目を楽ませてくれました。また、エゾキケマン・ヒトリシズカ・シラネアオイなどが多く見られ、自然に広がる

花々の元気な姿に、参加者の笑顔も満開となりました。

せたな町は今、狩場山の残雪、山々の新緑、色鮮やかな花が次々と咲き始め彩り美しい季節です。地平線まで広がる空、キラキラ光る海に沈む夕日。私たちの町は自然に恵まれた見どころ多い町です。

皆さんも、自分の「とっておきの場所」見つけませんか？



編集後記

▼先日、茨城県つくば市で竜巻が発生しました。雨になればあちこちで大きな被害があり、昨年は大地震がありました…。いつからか「なんか最近天気変だよね」という会話が普通になりました。今月は資源ごみについてお知らせしましたが、毎日の生活の中に出るごみの量は本当に多いですね。これが環境を汚染してきた大きな原因なのかなと思うと、ちよつとした手間をかけることが大切なんだな、何十年先の環境に影響するんだな、子どもたちの生活にかかわる問題なんだなと、うまく表現できませんが、そんな感じでした。皆さんも環境にいいこと何か始めてみませんか？▼ところで、せたな町は一段ときれいな景色、美味しい食べ物、楽しめる季節になりました。皆さんもまだ知らない場所や食べ物があるんじゃないですか？山育ちの私は、新鮮な「透明なイカ」「黒いイカ」を初めて見たとき「ずいぶん変わった種類のイカだね」と思ったものです。皆さん知らないって怖いですよ…(濱登)

